

旭市子ども・子育て支援に関するアンケート調査票
【就学前児童の保護者用】

皆さまには、日頃から市政運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、令和2年3月に策定した「第2期旭市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、家庭・地域・関係機関等が互いに連携し、未来を担うすべての子どもたちの幸せを第一に考え、すべての子育て家庭が安心して子どもを生み育てることができるよう、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・継続性のある支援に努めています。

このたび、計画期間が令和6年度に終了することに伴い、「第3期旭市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～令和11年度）」を策定します。

そこで、市民の皆さまの教育・保育事業及び子育て支援事業等に関する「利用状況」や「利用希望」を把握するとともに、子育て支援に関するご意見・ご要望等をお聞きするアンケート調査を実施します。

この調査は、就学前のお子さんがある世帯にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、統計的に処理し個人が特定されないよう配慮し、調査の目的以外に使用することはありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

旭市

<ご記入にあたってのお願い>

1. 本調査の対象者は、**令和5年11月1日現在**で抽出しています。
2. ご記入は、**あて名のお子さんの保護者の方**にお願いいたします。
3. ご記入にあたっては、**鉛筆またはボールペン**をご使用ください。
4. ご回答は、**選択肢に** ☒ **(し点)**をつけていただく場合と、**数字をご記入**いただく場合がございます。
また、「その他」を選択した場合には、()内に具体的な内容をご記入ください。
5. 時間を数字でご記入いただく場合、**24 時間制(例: 09時～18時)**でご記入ください。
6. 設問によっては、**ご回答いただく方が限られる場合がございます**。注意書きや矢印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問へお進みください。
7. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**12月28日(木)までに同封の返信用封筒**に入れて、郵便ポストにご投函ください。**切手の貼付やお名前の記入は必要ありません**。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

旭市役所 子育て支援課

子育て支援班 電話 0479-62-8012

保 育 班 電話 0479-62-5313



<用語の解説>

旭市内の事業・施設の有無	施設・サービス等	内容
有	幼稚園	3～5歳児に対して教育を行う施設
有	幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業
有	保育所(園)	保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
有	認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設
	小規模保育施設	定員が6～19人の保育を行う施設
	家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業
有	事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する保育を行う施設
有	認可外保育施設	いわゆる託児所
有	居宅訪問型保育	保育者が子どもの家庭で保育する事業
	ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業
有	地域子育て支援拠点事業	主に就学前の子どもを対象とし、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場 ●旭市子育て支援センターハニカム：旭市役所2階 ●サンライズ子育て支援センター：サンライズベビーホーム ●サポートセンターつるまき子供の丘：鶴巻保育園 ●子育て支援センターたんぼぼ：干潟町中央保育園 ●あさひこひつじ幼稚園子育て支援センターむすび：あさひこひつじ幼稚園
	夜間養護等事業(トワイライトステイ)	児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業
	短期入所生活援助事業(ショートステイ)	児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業
	児童館	児童を対象とし、健全な遊びを与えて、その健康を増進するなど、又は情操をゆたかにすることを目的とした施設
	放課後子ども教室	子どもを対象とし、地域住民の協力を得て文化活動などを実施する事業
有	放課後児童クラブ(学童保育)	小学生を対象に、放課後の遊び・生活の場を提供する事業
有	一時預かり	一時的に家庭で保育ができなくなった場合、児童を預かる事業
有	延長保育	通常保育の時間を延長して児童の保育をする事業
有	病児・病後児保育	児童が病気等の場合、専用施設において一時的に保育する事業
	放課後等デイサービス	障害がある児童に、生活能力向上の訓練、社会との交流促進などを民間事業者が行うサービス

1. お住まいの地域についてお伺いします。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。（1つのみ）

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 中央小学校区 | ☐ 滝郷小学校区 |
| ☐ 琴田小学校区 | ☐ 嚶鳴小学校区 |
| ☐ 干潟小学校区 | ☐ 飯岡小学校区 |
| ☐ 富浦小学校区 | ☐ 三川小学校区 |
| ☐ 矢指小学校区 | ☐ 萬歳小学校区 |
| ☐ 共和小学校区 | ☐ 中和小学校区 |
| ☐ 豊畑小学校区 | ☐ 古城小学校区 |
| ☐ 鶴巻小学校区 | |

2. 対象のお子さんをご家族の状況についてお伺いします。

※「対象のお子さん」とは、封筒のあて名のお子さんを指します。

問2 対象のお子さんの生年月月をご記入ください。（□内に数字をご記入ください。）

西暦					年			月	生まれ
----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

問3 対象のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番大きいお子さん及び小さいお子さんの年齢（令和5年4月1日現在の年齢）をご記入ください。（□内に数字をご記入ください。）

お子さんの人数	⇒	一番大きいお子さんの年齢			歳
人		一番小さいお子さんの年齢			歳

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。（1つのみ）

☐ 母親	☐ 父親	☐ その他（ ）
-----------------------------	-----------------------------	--

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。（1つのみ）

☐ 一緒に住んでいる	☐ 死別・離婚などではない
☐ 単身赴任で別に住んでいる	☐ 元々いない
☐ 別居している	

問6 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。（1つのみ）

☐ 父母ともに	☐ 主に母親	☐ 主に父親	☐ 主に祖父母	☐ その他（ ）
--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--

問7 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方や施設をお答えください。（いくつでも）

☐ 父母ともに	☐ 祖父母	☐ 認定こども園
☐ 母親	☐ 幼稚園	☐ 子育て支援センター
☐ 父親	☐ 保育所（園）	☐ その他（ ）

問8 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は何ですか。（いくつでも）

☐ 家庭	☐ 幼稚園	☐ 認定こども園	☐ その他（ ）
☐ 地域	☐ 保育所（園）	☐ 子育て支援センター	

問9 対象のお子さんを日常的に預けられる親族・知人はいますか。（いくつでも）

☐ 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	⇒ 問9-1へ
☐ 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
☐ 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒ 問9-2へ
☐ 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
☐ いずれもない	⇒ 問10へ

問9-1 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にお伺いします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

☐ 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
☐ 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である
☐ 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
☐ 親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい
☐ 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
☐ その他（ ）

問9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にお伺いします。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

☐ 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
☐ 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である
☐ 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
☐ 親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい
☐ 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
☐ その他（ ）

問10 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び相談できる場所がありますか。（1つのみ）

☐ 相談できる人がいる／場所がある ⇒ 問10-1へ
☐ 相談できる人がいない／場所がない ⇒ 問11へ

対象のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できるのはどちらですか。（いくつでも）

- | | |
|---|---|
| ☐ 配偶者（夫又は妻） | ☐ 保育士 |
| ☐ 父母（子どもの祖父母） | ☐ 幼稚園教諭 |
| ☐ 親戚 | ☐ 民生委員・児童委員 |
| ☐ 友人や知人 | ☐ かかりつけの医師 |
| ☐ 近所の人 | ☐ 自治体の子育て関連担当窓口 |
| ☐ 職場の人 | ☐ 民間の地域生活支援機関（海匠ネットワーク等） |
| ☐ 子育て支援施設（子育て支援センター等） | ☐ その他（ ） |
| ☐ 子育て世代包括支援センター（ほけっと）・健康づくり課（母子保健班） | |

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、市役所等）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由に意見などをお書きください。

3. 理想の子ども数について伺います。

問 12 理想とする子どもの数は何人ですか。(1つのみ)

- ☐ 1人 ☐ 3人 ☐ 5人以上 ☐ わからない
☐ 2人 ☐ 4人 ☐ 0人

問 13 あなたは、実際に何人の子どもを持つ予定ですか。(1つのみ)

- ☐ 1人
 ☐ 3人
 ☐ 5人以上
☐ 2人
 ☐ 4人
 ☐ わからない

問 14 問 13 の「実際に持つ予定の子ども数」が、問 12 の「理想と考える子どもの数」よりも少ない方に
お伺いします。

理想と考える子どもの数より実際に持つ予定の子どもの数が少ないのはなぜですか。(3つまで)

- | | |
|--|---------------------------------------|
| ☐ 子どもを育てるのにお金がかかる | ☐ 育児の心理的負担が大きい |
| ☐ 育児の体力的な問題 | ☐ 教育をめぐる状況に不安 |
| ☐ 家が狭い | ☐ 子どもの将来が不安 |
| ☐ のびのびと育つ生活環境がない | ☐ 計画しているところ |
| ☐ 子どもを預かってくれるところがない | ☐ 欲しいができない |
| ☐ 仕事に支障をきたす | ☐ その他（ ） |
| ☐ 年齢的理由で難しい | |

4. 対象のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問 15 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つのみ）

（1）母親の状況について 【父子家庭の場合は記入不要です】

- ☐ 就労している（フルタイム※¹：産休・育休・介護休業中ではない）
☐ 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中である）
☐ 就労している（パートタイム・アルバイト等※²：産休・育休・介護休業中ではない）
☐ 就労している（パートタイム・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中である）
☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない
☐ これまでに就労したことがない

⇒ (1)-①・②へ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パートタイム・アルバイト等：フルタイム以外の就労

（1）-①・② （1）で“就労している”と回答した方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。（□内に数字をご記入ください。）

※就労日数や時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制（例：帰宅時間 19時30分）

① 就労日数・就労時間	1週当たり □□ 日 / 1日当たり □□ 時間
② 家を出る時間・帰宅時間	家を出る時間 □□ 時 □□ 分 / 帰宅時間 □□ 時 □□ 分

（2）父親の状況について 【母子家庭の場合は記入不要です】

- ☐ 就労している（フルタイム※¹：育休・介護休業中ではない）
☐ 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中である）
☐ 就労している（パートタイム・アルバイト等※²：育休・介護休業中ではない）
☐ 就労している（パートタイム・アルバイト等だが育休・介護休業中である）
☐ 以前は就労していたが、現在は就労していない
☐ これまでに就労したことがない

⇒ (2)-①・②へ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パートタイム・アルバイト等：フルタイム以外の就労

（2）-①・② （2）で“就労している”と回答した方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。（□内に数字をご記入ください。）

※就労日数や時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制（例：帰宅時間 19時30分）

① 就労日数・就労時間	1週当たり □□ 日 / 1日当たり □□ 時間
② 家を出る時間・帰宅時間	家を出る時間 □□ 時 □□ 分 / 帰宅時間 □□ 時 □□ 分

問 15－1 問 15 の（１）または（２）で「就労している（パートタイム・アルバイト等：育休・介護休業中ではない）」、「就労している（パートタイム・アルバイト等だが育休・介護休業中である）」と回答した方にお伺いします。
フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ１つのみ）

（１）母親	☐ 転換希望があり（フルタイム）、実現できる見込みがある ☐ 転換希望はあるが（フルタイム）、実現できる見込みがない ☐ 転換希望がない（パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望） ☐ パートタイム、アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
（２）父親	☐ 転換希望があり（フルタイム）、実現できる見込みがある ☐ 転換希望はあるが（フルタイム）、実現できる見込みがない ☐ 転換希望がない（パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望） ☐ パートタイム、アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 15－2 問 15 の（１）または（２）で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまでに就労したことがない」と回答した方にお伺いします。

就労希望はありますか。（該当する回答にそれぞれ１つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。）

（１）母親	☐ 子育てや家事などに専念したい（就労予定はない） ☐ １年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい ☐ すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
-------	---

《希望する就労形態》

- ☐ フルタイム
☐ パートタイム・アルバイト等（１週当たり 日 １日当たり 時間）

（２）父親	☐ 子育てや家事などに専念したい（就労予定はない） ☐ １年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい ☐ すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい
-------	---

《希望する就労形態》

- ☐ フルタイム
☐ パートタイム・アルバイト等（１週当たり 日 １日当たり 時間）

問 15－3 問 15－2 の（１）または（２）で「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」と回答した方にお伺いします。

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。（１つのみ）

☐ 定期的に子どもを預けられる保育事業が利用できない、または利用しにくいから ☐ 働きながら子育てできる適当な仕事がないから ☐ 自分の知識、能力にあう仕事がないから ☐ 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていないから ☐ その他（ ）
--

5. 対象のお子さんの平日の定期的な 教育・保育事業の利用状況についてお伺いします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所(園)など、問 16-1 に示した事業が含まれます。

問 16 対象のお子さんは現在、幼稚園や保育所(園)などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つのみ)

☐ 利用している ⇒ 問 16-1へ

☐ 利用していない ⇒ 問 16-5へ

問 16-1 問 16 で「利用している」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんは、平日にどのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(いくつでも)

- | | |
|--|---|
| ☐ 幼稚園 | ☐ 事業所内保育施設 |
| ☐ 幼稚園の預かり保育(定期的な利用のみ) | ☐ 自治体の認証・認定保育施設※ |
| ☐ 保育所(園) | ☐ 認可外保育施設(託児所) |
| ☐ 認定こども園 | ☐ 居宅訪問型保育 |
| ☐ 小規模保育施設※ | ☐ ファミリー・サポート・センター※ |
| ☐ 家庭的保育※ | ☐ その他() |

【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

問 16-2 問 16 で「利用している」と回答した方にお伺いします。

平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、どのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時～何時まで)かをお答えください。

(口内に数字をご記入ください。)※時間は24時間制(例: 09 時～18 時)

(1) 現在	1週当たり		日	/	1日当たり		時間(		時	～		時)
(2) 希望	1週当たり		日	/	1日当たり		時間(		時	～		時)

問 16-3 問 16 で「利用している」と回答した方にお伺いします。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこにありますか。(1つのみ)

☐ 学区内

☐ 市内

☐ 市外

問 16-4 問 16 で「利用している」と回答した方にお伺いします。

平日、定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。(いくつでも)

- ☐ 子どもの教育や発達のため
- ☐ 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
- ☐ 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定又は求職中である
- ☐ 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
- ☐ 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
- ☐ 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
- ☐ その他()

問 16-5 問 16 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。

平日、定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。

(いくつでも、口内に数字をご記入ください。)

- | |
|--|
| ☐ 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、母親もしくは父親が就労していない） |
| ☐ 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| ☐ 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| ☐ 利用したいが、教育・保育事業に空きがない |
| ☐ 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| ☐ 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| ☐ 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| ☐ 子どもがまだ小さいため（ <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている） |
| ☐ その他（ <input type="text"/> ） |

問 17 すべての方にお伺いします。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(いくつでも)

- | | |
|--|--|
| ☐ 幼稚園 | ☐ 事業所内保育施設 |
| ☐ 幼稚園の預かり保育（定期的な利用のみ） | ☐ 自治体の認証・認定保育施設※ |
| ☐ 保育所（園） | ☐ 認可外保育施設（託児所） |
| ☐ 認定こども園 | ☐ 居宅訪問型保育 |
| ☐ 小規模保育施設※ | ☐ ファミリー・サポート・センター※ |
| ☐ 家庭的保育※ | ☐ その他（ <input type="text"/> ） |

【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。（1つのみ）

- | | | |
|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| ☐ 学区内 | ☐ 市内 | ☐ 市外 |
|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|

問 17-2 現在、旭市では公立保育所 12 か所、私立保育園 6 か所、私立認定こども園 1 か所で延長保育を実施していますが、実施箇所数は適当だと思いますか。利用の有無にかかわらずお答えください。（1つのみ）

公立保育所の延長保育実施状況

延長保育時間は保育標準時間（11 時間）と保育短時間（8 時間）で開始時間が異なります。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| ・ 保育標準時間（中央第一保育所） | 午後 6 時 15 分～午後 7 時 15 分まで |
| ・ 保育短時間（公立保育所 12 か所） | 午後 4 時～午後 6 時 15 分まで |

※私立保育園、私立認定こども園は、施設毎に実施時間が異なります。

- | | | |
|--------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| ☐ 適当である | ☐ 少ない | ☐ 多い |
|--------------------------------|------------------------------|-----------------------------|

問 17-3 問 17 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育（定期的な利用のみ）」に回答し、かつ「保育所（園）」から「その他」までのいずれかを回答した方にお伺いします。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つのみ）

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| ☐ はい | ☐ いいえ |
|-----------------------------|------------------------------|

6. 対象のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします。

問 18 市内 5 か所に設置されている下記の地域子育て支援拠点事業の施設について、知っているものや、これまでに利用したことがあるものについてお伺いします。①～⑥の施設ごとに、A、Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに回答してください。

また、Bで「はい」に回答した場合、1 週当たりの利用回数もご記入ください。

地域子育て支援拠点事業の施設	A		B		Bで「はい」と 答えた方	
	知っている		これまでに利用し たことがある		1 週当たりの 利用回数	
	はい	いいえ	はい	いいえ		
① 旭市子育て支援センターハニカム	☐	☐	☐	☐		☐
② サンライズ子育て支援センター (サンライズベビーホーム)	☐	☐	☐	☐		☐
③ サポートセンターつるまき子供の丘 (鶴巻保育園)	☐	☐	☐	☐		☐
④ 子育て支援センターたんぽぽ (千湯町中央保育園)	☐	☐	☐	☐		☐
⑤ あさひこひつじ幼稚園子育て支援センターむすび (あさひこひつじ幼稚園)	☐	☐	☐	☐		☐

※用語の解説については、表紙の裏をご覧ください。

問 19 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、すでに利用しているが利用日数を増やしたいと思いませんか。

(1 つのみ、該当する口内におおよその利用回数(頻度)をご記入ください。)

また、利用したい(している)施設も問 18 の①～⑤よりお答えください。

☐ 利用していないが、今後利用したい

→ 利用したい施設 []

→ 1 週当たり 回 もしくは 1 か月当たり 回程度

☐ すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

→ 利用している施設 []

→ 1 週当たり 更に 回 もしくは 1 か月当たり 更に 回程度

☐ 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19－1 問 19 で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答した方にお伺いします。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたい」と思わない理由は何ですか。（1つのみ）

☐ 特に利用する必要がないため ☐ 自宅から遠いため ☐ その他（ ）

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したい事業についてお伺いします。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに回答してください。

事業	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 母親(父親)・両親・子育て学級	☐	☐	☐	☐	☐	☐
② 子育て世代包括支援センターや健康づくり課の情報・相談事業	☐	☐	☐	☐	☐	☐
③ 家庭教育に関する相談事業	☐	☐	☐	☐	☐	☐
④ 学校教育に関する相談事業	☐	☐	☐	☐	☐	☐
⑤ 保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放	☐	☐	☐	☐	☐	☐
⑥ 子育て支援課窓口(相談室も含む)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
⑦ 子育て相談(子育て支援センター)	☐	☐	☐	☐	☐	☐

①母親学級(父親)・両親学級・子育て学級とは…

市区町村や病院が、妊産婦とその配偶者等に、食生活や運動、心の安定などについて、相談を受けたり、指導するもの。

②子育て世代包括支援センターとは…

母子保健法に基づき、市町村が設置するもので、保健師や助産師が妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に対応し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。

④学校教育に関する相談事業とは…

子どもに関する教育相談、就学指導等を行い、その心や身体の問題をよりよく解決することを目的として設置される。

7. 対象のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお伺いします。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所（園）、認定こども園などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問 21 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。一時的な利用は除きます。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。
（それぞれ1つのみ、□内に数字をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：□0□9 時から□1□8 時まで）

(1) 土曜日	☐ 利用する必要はない	] ⇒	利用したい時間帯		
	☐ ほぼ毎週利用したい		□□	時から □□	時まで
	☐ 月に1～2回は利用したい				
(2) 日曜日・祝日	☐ 利用する必要はない	] ⇒	利用したい時間帯		
	☐ ほぼ毎週利用したい		□□	時から □□	時まで
	☐ 月に1～2回は利用したい				

問 21-1 問 21 の (1) もしくは (2) で「月に1～2回は利用したい」を回答した方にお伺いします。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

☐ 月に数回仕事が入るため	☐ 息抜きのため
☐ 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	☐ その他（ ）
☐ 親又は親族等の介護や手伝いが必要なため	

問 22 「幼稚園」または「認定こども園（教育）」を利用されている方にお伺いします。

対象のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

（1つのみ、□内に数字をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：□0□9 時から□1□8 時まで）

☐ 利用する必要はない、またはすでに利用している	] ⇒	利用したい時間帯		
☐ 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		□□	時から □□	時まで
☐ 休みの期間中、週に数日利用したい				

問 22-1 問 22 で「休みの期間中、週に数日利用したい」を回答した方にお伺いします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

☐ 週に数回仕事が入るため	☐ 息抜きのため
☐ 買い物等の用事をまとめて済ませるため	☐ その他（ ）
☐ 親又は親族等の介護や手伝いが必要なため	

8. 対象のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします。

問 23 問 16（現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。）
で「利用している」と回答した方にお伺いします。 ※利用していない方は⇒問 24 へ

この1年間に、対象のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（1つのみ）

☐ あった ⇒ 問 23-1 へ

☐ なかった ⇒ 問 24 へ

問 23-1 問 23 で「あった」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。

（いくつでも、□内に数字をご記入ください。）※半日程度の利用も1日としてください。

1年間の対処方法	日数（年間）	
☐ 父親が休んだ	日	⇒ 問 23-2 へ
☐ 母親が休んだ	日	
☐ 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	日	⇒ 問 23-5 へ
☐ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日	
☐ 病児・病後児の保育を利用した	日	
☐ ベビーシッターを利用した	日	
☐ ファミリー・サポート・センター※による病児・病後児の預かりを利用した（病児・病後児緊急サポート事業も含む）	日	
☐ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日	
☐ その他（ ）	日	

【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

問 23-2 問 23-1 で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にお伺いします。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。（1つのみ、□内に数字をご記入ください。）

☐ できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 年間

 日

⇒ 問 23-3 へ

☐ 利用したいとは思わない ⇒ 問 23-4 へ

病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。(いくつでも)

- ☐ 他の施設（幼稚園・保育所（園）・認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育する事業
- ☐ 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- ☐ 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（居宅訪問型保育等）
- ☐ その他（ ）

そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

- ☐ 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
- ☐ 地域の事業の質に不安がある
- ☐ 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
- ☐ 利用料がかかる
- ☐ 利用料がわからない
- ☐ 親が仕事を休んで対応できる
- ☐ その他（

問 23-1 の1年間の対処方法の日数のうち、仕事を休んでみたかった日数についてもご記入ください。
(1つのみ、口内に数字をご記入ください。)

- ☐ できれば仕事を休んでみたい ⇒ 年間

--	--

 日 ⇒ 問 24 へ
☐ 休んでみることは非常に難しい ⇒ 問 23-6 へ

そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

- ☐ 子どもの看護を理由に休みがとれない
- ☐ 自営業なので休めない
- ☐ 休暇日数が足りないので休めない
- ☐ その他（

問 25 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。
(1つのみ、ア～エはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。)

☐ 利用したい	年間計	日	⇒ 問 25-1 へ
☐ ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	年間	日	
☐ イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	年間	日	
☐ ウ 不定期の就労	年間	日	
☐ エ その他（ ）	年間	日	
☐ 利用する必要はない			⇒ 問 26 へ

問 25-1 問 25 で「利用したい」と回答した方にお伺いします。

問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(いくつでも)

☐ 大規模施設で子どもを保育する事業（幼稚園・保育所（園）・認定こども園等）
☐ 小規模施設で子どもを保育する事業（家庭的保育、小規模保育等）
☐ 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（居宅訪問型保育等）
☐ その他（ ）

問 26 対象のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について選択し、それぞれ必要な泊数をご記入ください。
なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
(1つのみ、ア～エはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。)

☐ 利用したい	年間計	日
☐ ア 冠婚葬祭	年間	日
☐ イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	年間	日
☐ ウ 保護者や家族の病気	年間	日
☐ エ その他（ ）	年間	日
☐ 利用する必要はない		

**10. 対象のお子さんが5歳以上である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。**

※5歳未満(年中以下)の方⇒問30へ

問27 対象のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たりの希望日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もお記入ください。（いくつでも、□内に数字をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：下校時から 時まで）

☐ 自宅	週 日くらい
☐ 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
☐ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
☐ 児童館	週 日くらい
☐ 放課後子ども教室	週 日くらい
☐ 放課後児童クラブ（学童保育）	週 日くらい 下校時から 時まで
☐ 放課後等デイサービス	週 日くらい
☐ ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
☐ その他（公民館、公園など）	週 日くらい

問28 対象のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たりの希望日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もお記入ください。（いくつでも、□内に数字をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：下校時から 時まで）

※高学年は先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

☐ 自宅	週 日くらい
☐ 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
☐ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
☐ 児童館	週 日くらい
☐ 放課後子ども教室	週 日くらい
☐ 放課後児童クラブ（学童保育）	週 日くらい 下校時から 時まで
☐ 放課後等デイサービス	週 日くらい
☐ ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
☐ その他（公民館、公園など）	週 日くらい

問 28－1 問 27 または問 28 で「放課後児童クラブ」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。利用希望がある場合は、希望する時間帯もご記入ください。

（それぞれ1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：□0□9 時から □1□8 時）

（1）土曜日

☐ 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
☐ 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□□ 時から	□□ 時まで
☐ 利用する必要はない			

（2）日曜日・祝日

☐ 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
☐ 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□□ 時から	□□ 時まで
☐ 利用する必要はない			

問 29 対象のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。利用希望がある場合は、希望する時間帯もご記入ください。

（1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：□0□9 時から □1□8 時）

☐ 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
☐ 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□□ 時から	□□ 時まで
☐ 利用する必要はない			

1 1. 育児休業や短時間勤務制度など、 職場の両立支援制度についてお伺いします。

問 30 対象のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。

(それぞれ1つのみ、取得していない方はその理由について、いくつでも)

(1) 母親 (1つのみ)		(2) 父親 (1つのみ)
☐ 働いていなかった	☐ 働いていなかった	
☐ 取得した (取得中である)	☐ 取得した (取得中である)	
☐ 取得していない	☐ 取得していない	

(1) 母親	(2) 父親	取得していない理由 (いくつでも)
☐	☐	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
☐	☐	仕事が忙しかった
☐	☐	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
☐	☐	仕事に戻るのが難しそうだった
☐	☐	昇給・昇格などが遅れそうだった
☐	☐	収入減となり、経済的に苦しくなる
☐	☐	保育所 (園) などに預けることができた
☐	☐	配偶者が育児休業制度を利用した
☐	☐	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
☐	☐	子育てや家事に専念するため退職した
☐	☐	職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
☐	☐	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
☐	☐	育児休業を取得できることを知らなかった
☐	☐	産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
☐	☐	その他【母親】 () その他【父親】 ()

問 30-1 **すべての方にお伺いします。**

「育児休業給付※¹」、「保険料免除※²」の仕組みをご存知でしたか。(1つのみ)

☐ 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
☐ 育児休業給付のみ知っていた
☐ 保険料免除のみ知っていた
☐ 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 「育児休業給付」とは、雇用保険の被保険者の方が、原則1歳未満の子どもを養育するために育児休業を取得した場合、給付金が支給される仕組み。保育所 (園) における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳まで取得できます。

※2 「保険料免除」とは、子どもが3歳になるまでの育児休業期間に健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み。

問 30-2 問 30 で「取得した（取得中である）」と回答した方にお伺いします。

※該当しない方は問 31 へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ 1 つのみ）

(1) 母親	☐ 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 30-3 へ ☐ 現在も育児休業中である ⇒ 問 30-9 へ ☐ 育児休業中に離職した ⇒ 問 31 へ
(2) 父親	☐ 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 30-3 へ ☐ 現在も育児休業中である ⇒ 問 30-9 へ ☐ 育児休業中に離職した ⇒ 問 31 へ

問 30-3 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ 1 つのみ）

※なお、年度初めでの認可保育所（園）入所を希望して、1 月～2 月頃に職場復帰、一時的に認可外保育所（園）に入所した場合などは選択肢「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」にあてはまります。

※また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所（園）に入所できなかったという場合も「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」を選択してください。

(1) 母親	☐ 年度初めの入所に合わせたタイミングだった ☐ それ以外だった
(2) 父親	☐ 年度初めの入所に合わせたタイミングだった ☐ それ以外だった

問 30-4 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

（それぞれ口内に実際と希望の復帰時期をご記入ください。）

(1) 母親	実際の復帰時期 歳 か月 希望の復帰時期 歳 か月
(2) 父親	実際の復帰時期 歳 か月 希望の復帰時期 歳 か月

問 30-5 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。（それぞれ口内に希望の時期をご記入ください。）

(1) 母親	歳 か月
(2) 父親	歳 か月

問 30－6 問 30－4 で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にお伺いします。

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 希望より早く復帰した方（それぞれいくつでも）

(1) 母親	☐ 希望する保育所（園）等に入るため ☐ 配偶者や家族の希望があったため ☐ 経済的な理由で早く復帰する必要があった ☐ 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため ☐ その他（ ）
(2) 父親	☐ 希望する保育所（園）等に入るため ☐ 配偶者や家族の希望があったため ☐ 経済的な理由で早く復帰する必要があった ☐ 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため ☐ その他（ ）

(2) 希望より遅く復帰した方（それぞれいくつでも）

(1) 母親	☐ 希望する保育所（園）等に入れなかったため ☐ 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため ☐ 配偶者や家族の希望があったため ☐ 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため ☐ 子どもをみてくれる人がいなかったため ☐ その他（ ）
(2) 父親	☐ 希望する保育所（園）等に入れなかったため ☐ 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため ☐ 配偶者や家族の希望があったため ☐ 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため ☐ 子どもをみてくれる人がいなかったため ☐ その他（ ）

問 30－7 問 30－2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（それぞれ 1 つのみ）

(1) 母親	☐ 利用する必要がなかった（もともと短時間勤務だった） ☐ 利用した ☐ 利用したかったが、利用しなかった（できなかった）	⇒ 問 31 へ ⇒ 問 30－8 へ
(2) 父親	☐ 利用する必要がなかった（もともと短時間勤務だった） ☐ 利用した ☐ 利用したかったが、利用しなかった（できなかった）	⇒ 問 31 へ ⇒ 問 30－8 へ

問 30－8 問 30－7で「利用したかったが、利用しなかった（できなかった）」と回答した方にお伺いします。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（それぞれいくつでも）

(1) 母親	☐ 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった ☐ 仕事が忙しかった ☐ 短時間勤務にすると給与が減額される ☐ 短時間勤務にすると保育所（園）等の入所申請の優先順位が下がる ☐ 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した ☐ 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた ☐ 子育てや家事に専念するため退職した ☐ 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） ☐ 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった ☐ その他（ ）
(2) 父親	☐ 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった ☐ 仕事が忙しかった ☐ 短時間勤務にすると給与が減額される ☐ 短時間勤務にすると保育所（園）等の入所申請の優先順位が下がる ☐ 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した ☐ 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた ☐ 子育てや家事に専念するため退職した ☐ 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） ☐ 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった ☐ その他（ ）

問 30－9 問 30－2で「現在も育児休業中である」と回答した方にお伺いします。

今後、職場に復帰する際、対象のお子さんが必ず利用できる事業（保育所（園）等）がある場合、何歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できたとしても1歳前に復帰しますか。

（それぞれ1つのみ、□内に数字をご記入ください。）

(1) 母親	☐ 歳になるまで育児休業を取得したい ☐ 1歳になる前に復帰したい
(2) 父親	☐ 歳になるまで育児休業を取得したい ☐ 1歳になる前に復帰したい

12. 子育てに関する悩みや不安感についてお伺いします。

問31 子育てに関して不安や負担などを、感じていますか。(1つのみ)

- | | |
|--|-----------------------------------|
| ☐ 非常に不安や負担を感じる | ☐ まったく感じない |
| ☐ なんとなく不安や負担を感じる | ☐ なんともいえない |
| ☐ あまり不安や負担などは感じない | |

問32 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

(いくつでも)

- ☐ 病気や発育・発達に関すること
- ☐ 食事や栄養に関すること
- ☐ 育児の方法がよくわからないこと
- ☐ 子どもとの接し方に自信が持てないこと
- ☐ 子どもとの時間を十分にとれないこと
- ☐ 話し相手や相談相手がいらないこと
- ☐ 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
- ☐ 子どもの教育に関すること
- ☐ 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
- ☐ 登園拒否、不登校などの問題について
- ☐ 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- ☐ 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
- ☐ 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
- ☐ 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- ☐ 子どもを叱りすぎているような気がする
- ☐ 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
- ☐ 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
- ☐ その他()
- ☐ 特にない

問33 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。

(いくつでも)

- ☐ 子育てによる身体の疲れが大きい
- ☐ 子育てで出費がかさむ
- ☐ 自分の自由な時間が持てない
- ☐ 夫婦で楽しむ時間がない
- ☐ 仕事が十分にできない
- ☐ 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
- ☐ 子どもが病気がちである
- ☐ 住居が狭い
- ☐ その他()
- ☐ 不安や悩みは特にない

問 34 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。（3つまで）

- ☐ 急な残業が入ってしまう
- ☐ 自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
- ☐ 家族の理解が得られない
- ☐ 職場の理解が得られない
- ☐ 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
- ☐ 子どもの面倒をみってくれる保育所（園）などが見つからない
- ☐ 子どもと接する時間が少ない
- ☐ その他（ ）

問 35 仕事と子育てを両立する上で必要なことは何ですか。（いくつでも）

- ☐ 延長保育や一時預かり、放課後児童クラブ（学童保育）などの保育サービス
- ☐ 配偶者やパートナーが育児に協力してくれること
- ☐ 祖父母などの家族が子どもの面倒をみってくれること
- ☐ 育児休業や介護休業などの取得
- ☐ フレックスタイムや短時間勤務などの活用
- ☐ 家族や隣近所、知人などからの保育所（園）やサービス等に関する情報提供
- ☐ 市役所や市の機関などからの保育所（園）やサービス等に関する情報提供
- ☐ その他（ ）

1 3. 子育てに関する情報の入手方法についてお伺いします。

問 36 子育てに関する情報をどのように入手していますか。（いくつでも）

- | | |
|---|--|
| ☐ 親族（親、きょうだいなど） | ☐ 子育て雑誌・育児書 |
| ☐ 隣近所の人、知人、友人 | ☐ インターネット |
| ☐ 子育てサークルの仲間 | ☐ コミュニティ誌 |
| ☐ 幼稚園、保育所（園）、認定こども園、学校 | ☐ 情報の入手先がない |
| ☐ 市役所や市の機関 | ☐ 情報の入手手段がわからない |
| ☐ 市の広報やパンフレット | ☐ その他（ ） |
| ☐ テレビ、ラジオ、新聞 | |

1 4. 子育てサークルへの参加状況についてお伺いします。

問 37 あなたは、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。（1つのみ）

- | | |
|--|------------------|
| ☐ 現在参加している | ⇒ 問 37-1へ |
| ☐ 現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい | |
| ☐ 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない | ⇒ 問 38へ |

自主的な活動をしていくにあたって行政に担ってほしい支援はどのようなものですか。(いくつでも)

- | | |
|--|----------------------------------|
| ☐ 活動場所の提供（場所貸しなど） | ☐ 活動資金の助成 |
| ☐ 情報発信やPRなどに関する支援（掲示板の開放など） | ☐ その他（ ） |
| ☐ 活動時間中の保育サービス | |

問 38 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(3つまで)

- ☐ 近くに遊び場がない
- ☐ 雨の日に遊べる場所がない
- ☐ 思い切り遊ぶために十分な広さがない
- ☐ 遊具などの種類が充実していない
- ☐ 不衛生である
- ☐ いつも閑散としていて寂しい感じがする
- ☐ 遊具などの設備が古くて危険である
- ☐ 遊び場やその周辺の環境・道路等が悪くて、安心して遊べない
- ☐ 遊び場に駐車場がない
- ☐ 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
- ☐ その他（ ）
- ☐ 特に感じることはない

問 39 お子さんとの外出の際に困ること・困ったことは何ですか。(3つまで)

- ☐ 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること
- ☐ 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている
- ☐ 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
- ☐ トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと
- ☐ 授乳する場所や必要な設備がないこと
- ☐ 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
- ☐ 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
- ☐ 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である
- ☐ 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること
- ☐ 荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ないこと
- ☐ その他（ ）
- ☐ 特に困ること・困ったことはない

17. お子さんの医療についてお伺いします。

問 40 お子さんにかかりつけ医はいますか。(1つのみ)

☐ いる ⇒ 問 41 へ

☐ いない ⇒ 問 40-1 へ

問 40-1 問 40 で「いない」と回答した方にお伺いします。

現在いない理由は何ですか。(1つのみ)

- ☐ 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない
- ☐ 利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない
- ☐ 地域の医療サービスに不安がある
- ☐ 大規模な病院で専門的な診療科が設置されている医療サービスを受けたい
- ☐ かかりつけ医の必要性を感じない
- ☐ その他()

18. お子さんとの生活全般についてお伺いします。

問 41 あなたは、お子さんと十分な時間を過ごせていると思いますか。(それぞれ1つのみ)

(1) 母親	☐ よく過ごせていると思う ☐ まあまあ過ごせていると思う ☐ あまり過ごせていないと思う ☐ 過ごせていないと思う
(2) 父親	☐ よく過ごせていると思う ☐ まあまあ過ごせていると思う ☐ あまり過ごせていないと思う ☐ 過ごせていないと思う

問 42 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。
(それぞれ1つのみ)

	あてはまる	どちらかといえば、 あてはまる	どちらかといえば、 あてはまらない	あてはまらない
① テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	☐	☐	☐	☐
② お子さんに読み聞かせをしている	☐	☐	☐	☐

問 43 次の項目について、お子さんと関わっている上での、この1か月間のあなたの気持ちはどのようなでしたか。(それぞれ1つのみ)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
① 神経過敏に感じた	☐	☐	☐	☐	☐
② 絶望的だと感じた	☐	☐	☐	☐	☐
③ そわそわ、落ち着かなく感じた	☐	☐	☐	☐	☐
④ 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	☐	☐	☐	☐	☐
⑤ 何をするのも面倒だと感じた	☐	☐	☐	☐	☐
⑥ 自分は価値のない人間だと感じた	☐	☐	☐	☐	☐

問 44 あなたは、お子さんの進路に対して、理想とする進路はどの段階までですか。(1つのみ)

☐ 中学校まで	☐ 大学まで
☐ 高等学校まで	☐ 大学院まで
☐ 専門学校まで(高等学校卒業後に進学するもの)	☐ その他()
☐ 高等専門学校・短期大学まで	☐ 特に理想はない

問 45 理想とする進路として回答した理由は何ですか。(1つのみ)

☐ 保護者の希望として	☐ 家庭に経済的な余裕がないから
☐ 一般的な進路だと思うから	☐ その他()
☐ 将来的(就職等)に有利だと思うから	☐ 特に理由はない

問 46 お子さんの今後の教育に関して心配なことはありますか。(いくつでも)

☐ 保護者としての携わり方がわからない	☐ 塾等に通わせる経済的な余裕がない
☐ 教育に関する情報の入手先がわからない	☐ その他()
☐ 勉強をみてあげることができない	☐ 特にない

問 47 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つのみ)

※令和4年の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の収入が含まれます。

☐ 100万円未満	☐ 600～700万円未満
☐ 100～200万円未満	☐ 700～800万円未満
☐ 200～300万円未満	☐ 800～900万円未満
☐ 300～400万円未満	☐ 900～1,000万円未満
☐ 400～500万円未満	☐ 1,000万円以上
☐ 500～600万円未満	

☐ 大変苦しい	☐ ややゆとりがある
☐ やや苦しい	☐ 大変ゆとりがある
☐ ふつう	

問 49 あなたの世帯は、おおむね 1 年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。
(いくつでも)

- ☐ 子どもを医療機関に受診させることができなかった
- ☐ 子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった
- ☐ 子育て関連のサービスを利用したかったが控えた
- ☐ 子どもを習い事に通わせることができなかった
- ☐ 子どもにプレゼント（誕生日等）を買ってあげることができなかった
- ☐ 家族旅行（日帰りを含む）ができなかった
- ☐ その他（ ）
- ☐ 特になかった

問 50 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(1つのみ)

まったく満足していない ←————→ 十分に満足している				
☐ 1	☐ 2	☐ 3	☐ 4	☐ 5

問 51 新型コロナウイルス感染症の影響により、以前と比べて、どのように変わりましたか。
(それぞれ1つのみ)

	増えた	減った	変わらない
① 世帯全体の収入の変化	☐	☐	☐
② 生活に必要な支出の変化	☐	☐	☐
③ お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと	☐	☐	☐
④ お子さんと話しをすること	☐	☐	☐
⑤ 家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	☐	☐	☐
⑥ あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	☐	☐	☐



19. 児童虐待についてお伺いします。

問 52 あなたの周りに、児童虐待または児童虐待の疑いがある子どもがいた（いる）ことはありますか。
（1つのみ）

☐ いた（いる） ⇒ 問 52-1へ

☐ いない ⇒ 問 53へ

問 52-1 問 52 で「いた（いる）」と回答した方にお伺いします。

その際、どこかに相談・通報をしましたか。（いくつでも）

☐ 市役所に相談・通報した

☐ 児童相談所に相談・通報した

☐ 保育所（園）等に相談・通報した

☐ どこにも相談・通報しなかった

☐ 警察に相談・通報した

☐ その他（ ）

問 53 あなたは、お子さんに対して、以下の行動をしたことはありますか。（いくつでも）

☐ 子どもを叩く

☐ 兄弟姉妹間での差別

☐ 子どもに食事を与えない

☐ 同居人による虐待の見て見ぬふり

☐ 子どもを不潔なまま放置した

☐ 性的描写のある画像等子どもに見せる

☐ 子どもの前で夫婦喧嘩

☐ その他（ ）

☐ 子どもが病気になっても病院を受診しない

問 54 あなたが考える児童虐待が起きてしまう要因は何ですか。（いくつでも）

☐ しつけとして子どもを叩いてしまう

☐ 家庭が経済的に困窮している

☐ 核家族で子育ての負担が大きい

☐ 親族や地域からサポートが受けられない

☐ 子どもが言うことを聞かない、落ち着きがない

☐ 相談できる人がいない

☐ 子育てに対する経験や知識が不足している

☐ その他（ ）

☐ 家族関係で不和・トラブルがある

問 55 あなたは、児童虐待の早期対応や被害児童等に対する保護・支援として、どのような取組が必要だ
と思いますか。（3つまで）

☐ 市役所・児童相談所・警察等の関係機関の連携強化

☐ 各関係機関の役割分担の明確化

☐ 職員に対する児童虐待防止や、被害児童への対応等に関する研修の充実

☐ 児童養護施設等の施設の充実

☐ 特別養子縁組や里親制度の普及啓発

☐ 被害児童の自立に向けた支援の充実

☐ 保護者への児童虐待防止に関する啓発

☐ 地域で子どもたちを見守るためのコミュニティの構築

☐ その他（ ）

20. 子育て支援施策全般についてお伺いします。

問 56 あなたは、保育のサービスについて、料金等の負担に見合うサービスを受けていると思いますか。

(1つのみ)

※保育サービスを利用したことがない方は⇒問57へ

- ☐ 負担以上のサービスを受けていると思う
- ☐ 負担に見合うサービスはを受けていると思う
- ☐ 負担に見合うサービスを受けていないと思う
- ☐ まったく負担に見合うサービスを受けていないと思う
- ☐ その他 ()

問 57 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。

(いくつでも)

- ☐ 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
- ☐ 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
- ☐ 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい
- ☐ 保育所(園)を増やして欲しい
- ☐ 幼稚園を増やして欲しい
- ☐ 認定こども園を増やして欲しい
- ☐ 保育所(園)や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい
- ☐ 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO*等による保育サービスが欲しい
- ☐ 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい
- ☐ 残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対しての職場環境の改善を働きかけて欲しい
- ☐ 子育てについて学べる機会を作って欲しい
- ☐ その他 ()

※NPO：民間で、公益のために活動し、営利を求めない任意の団体のこと。また、NPO法に基づき、都道府県の認証を受けて法人格を持つ組織もある。

問 58 本市における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(1つのみ)

満足度が低い ←		→ 満足度が高い	
☐ 1	☐ 2	☐ 3	☐ 4 ☐ 5

問 59 最後に、すべての子どもに良質な成育環境を保障し、子育て支援を総合的に進めていくために、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上になります。調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手を貼らずに同封の返信用封筒に入れて、**12月28日(木)までに、**
郵便ポストにご投函ください。

